

昭和50年度

事業概要

京都府立図書館

目 次

1. 沿革	1
2. 利用状況	4
3. 蔵書	7
4. 経費	7
5. 組織	8
6. 施設の概要	9
7. 利用案内	10

1. 沿革

- 明治31年4月 府立京都図書館御苑内創立
館長 三宅五郎三郎氏就任
- 〳 6月 業務開始
- 33年 夜間開館開始
館長 原田千之助氏 中道貫一氏と異動
- 36年4月 館長 湯浅吉郎氏就任
- 〳 10月 巡回図書館（貸出文庫）制度開始
- 38年4月 児童室開設
- 39年6月 館外貸与規則制定告示
- 〳 11月 新館起工式
- 42年2月 新館竣工
- 〳 3月 京都府立京都図書館規則告示
- 〳 4月 新館開館
- 大正5年5月 湯浅吉郎館長 退職
- 〳 10月 北畠貞顕氏 館長に就任
- 8年1月 本館図書分類目録編纂に着手
- 11年4月 貸出文庫を増設
- 14年3月 児童室閉鎖
- 昭和3年3月 帯出規程告示
- 〳 4月 個人貸出実施
- 〳 6月 和漢図書分類目録 分類表12冊作製
- 9年10月 京都府中央図書館に指定
- 15年11月 北畠貞顕館長退職 内藤乾吉氏館長に就任
- 16年5月 児童室復活開室
- 22年7月 内藤乾吉館長退職 西村精一氏館長に就任
- 〳 8月 館外貸出廃止
- 23年4月 児童室を現在室に移転
- 〳 9月 読書ルーム開設（河原町丸善京都店地下）
- 24年4月 読書相談開始
- 〳 6月 河原町分館開館（河原町丸善京都店地下）
- 25年2月 伏見分館開館（伏見信用金庫2階）
- 〳 3月 巡回図書館（貸出文庫）廃止
- 〳 6月 宮津地方分館開館（宮津町役場内）

- 昭和25年 7月 綾部地方分館（綾部市立図書館内）及び
峰山地方分館（丹後地方教育局内）に開館
- ◇ 8月 学生自由閲覧室新設
- ◇ 11月 京都府立図書館設置条例公布（条例第62号）
- 26年 4月 上京分館開館（北区紫郊会館内）
- ◇ 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
- ◇ 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
- ◇ 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施
- ◇ 12月 本館新体制で開館
- 27年 6月 本館読書相談係設置
- ◇ 7月 園部地方分館（園部町立図書館内）
北桑田地方分館（京北町下中）及び
木津地方分館（旧役場内）開館
- 28年 4月 宮津地方分館市立図書館内に移転
本館 月曜日休館を実施
- 29年 2月 伏見分館新築工事着工
- ◇ 7月 木津地方分館（木津小学校内）に移転
伏見分館庁舎竣工移転
- ◇ 9月 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30年 6月 峰山地方分館移転（丹波公民館内）
- ◇ 9月 青年学級文庫実施
- 31年 5月 上京分館移転（桜谷文庫内）
- ◇ 9月 河原町分館閉館
- 32年 6月 中京分館（河原町分館改称）開館（烏丸庁舎内）
- ◇ 10月 宮津地方分館移転（労働セツルメント内）
- 35年10月 中京分館館外貸出実施
- 37年 9月 峰山地方分館移転（丹波小学校内）
- 38年 3月 本館読書相談係学生自習閲覧室貸出文庫閉鎖
藤書の一部を資料館に搬入
- ◇ 5月 木津地方分館移転（町民センター内）
- ◇ 7月 綾部地方分館移転（市民センター内）
- ◇ 10月 西村精一館長退職（京都府立総合資料館長へ）
相馬利雄氏 館長に就任
- ◇ 11月 本館 日曜 土曜午後・夜間を休館
- ◇ 12月 児童室 土・日曜休室

- 昭和39年1月 本館外装改修工事
- 〳 5月 本館夜間再開（9時迄）貸出室設置
児童室館外貸出実施土曜日開室
- 〳 宮津地方分館移転（宮津市立図書館内）
- 〳 伏見分館館外貸出実施
- 〳 7月 市内分館 日曜日休館を実施
- 40年1月 中京分館仮移転（京一商同窓会館）
- 〳 7月 児童室に母親文庫設置
- 〳 9月 府教育委員会基本規則一部改正
教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
- 〳 11月 中京分館移転（京都府中京庁舎内）
- 41年9月 綾部地方分館閉館
- 〳 11月 園部地方分館閉館
- 〳 自動車文庫命名式（蜷川知事「あゆみ号」と命名）
- 42年7月 本館修繕工事
- 〳 9月 貸出室移転再開
- 44年12月 本館夜間開館（7時）に変更
- 45年8月 相馬利雄館長退職荒尾利就氏館長事務取扱 就任・退職
- 〳 岩崎彰之助氏 館長就任
- 〳 8月 宮津地方分館 新宮津市立図書館内に移転
- 〳 本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第2閲覧室開室貸出方式をブラウン方式に切替
- 47年4月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明氏館長就任
- 48年4月 上京分館館外貸出実施
- 〳 6月 吉川博明館長転出 庄林二三雄氏館長就任
- 49年4月 庄林二三雄館長退職 宮本英男氏館長就任
- 50年3月 木津地方分館閉館
- 〳 身体障害者用 便所・スロープ新設
- 〳 宮本英男館長退職
- 〳 4月 布村忠雄氏 館長就任
- 〳 5月 本館（閲覧室・中央カウンター・本館新聞雑誌室開設）内装工事
- 〳 本館閲覧室を完全開架式に切替

2. 利用状況

(1) 昭和50年度における本館および市内3分館の館外貸出による利用状況は次の表のとおりである。

館外貸出状況

館名	登録者数	貸出者数	貸出冊数
本館	6,751人 (うち児童 1,265)	32,827人 (うち児童 10,145)	54,209冊 (うち児童 17,249)
伏見分館	3,799 (うち児童 1,836)	30,196 (うち児童 15,670)	51,823 (うち児童 26,787)
中京分館	711	6,673	11,790
上京分館	1,176 (うち児童 625)	7,987 (うち児童 4,705)	13,022 (うち児童 8,078)
計	12,437 (うち児童 3,726)	77,683 (うち児童 30,520)	130,844 (うち児童 52,114)

一日館外貸出利用状況

館名	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本館	235日	143人	235冊
伏見分館	277	109	187
中京分館	280	24	42
上京分館	285	28	46

50年度の本館、3市内分館の全貸出冊数は、130,844冊(うち児童書52,114冊)という状況である。注目点は、児童書の比重(39.8%)が近年相当高い傾向である。

登録者数においては12,437人(うち児童3,726人)となっている。その類別登録状況は次表のとおりである。

個人貸出登録状況

館名 \ 区分	一 般	学 生・生 徒	児 童	合 計
本 館	1,078 人	4,408 人	1,265 人	6,751 人
伏 見 分 館	949	1,014	1,836	3,799
中 京 分 館	447	264	—	711
上 京 分 館	213	338	625	1,176
合 計	2,687	6,024	3,726	12,437

一般・児童の登録数は、その図書館の地域社会に対する結びつきを示すパラメーターともいわれている。当館全体では51.6%であり、伏見・中京・上京分館では67～73%である。

(2) 地方分館は団体貸出しを中心に奉仕をしているが、個人貸出しについても要望に応え一部実施している。その状況は次表のとおりである。

地方分館個人貸出状況

館名 \ 区分	登 録 者 数	貸 出 者 数	貸 出 冊 数
峰山地方分館	1 9 2 人 (うち児童 159)	3, 0 2 0 人 (うち児童 2,901)	3, 1 6 9 冊 (うち児童 2,918)
宮津地方分館	8 6 4 (うち児童 525)	3, 7 3 2 (うち児童 3,295)	6, 3 8 9 (うち児童 4,997)
北桑田地方分館	9 3 0 (うち児童 292)	1, 8 8 1 (うち児童 1,176)	3, 7 6 2 (うち児童 2,355)
計	1, 9 8 6 (うち児童 976)	8, 6 3 3 (うち児童 7,372)	1 3, 3 2 0 (うち児童10,270)

地方分館団体貸出状況

区分 分館名	貸出団体数	貸出冊数
峰山地方分館	56 団体	703 冊 (うち児童 38)
宮津地方分館	39	1,788 (うち児童 344)
北桑田地方分館	100	3,321 (うち児童 519)
計	195	4,812 (うち児童 901)

(3) 自動車文庫の利用状況

自動車文庫は、本年度は、16市町に実施した。

本年度の利用状況は次のとおりである。

自動車文庫貸出状況

区分	登録団体数	貸出者数(団体)	貸出冊数
利用状況	41 団体 (1駐車場1団体)	305 団体 (巡回駐車場数)	21,908 冊 (うち児童 11,147)

(4) 読書相談状況

昭和50年度における読書相談の取扱い件数は次のとおりである。

	資料に関すること	事柄に関すること	その他	計
文書	38	17	3	58
電話	266	25	4	295

(口頭による読書相談件数は集計していない)

図書館への質問の多くは、資料が所蔵されているかどうかの調査である。当館の蔵書規模ではたいへん不十分であるが、できる限りの関連資料を提示して要求に応じている。

3. 蔵書

昭和50年度末における蔵書冊数は次のとおりである。

館名	区分	50.4.1現在蔵書冊数	受入冊数	保管換冊数		払出冊数	51.3.31現在蔵書冊数	備考
				受	払			
本館	閲覧整理課	53,923	4,023			1,518	56,428	
	館外奉仕課 (巡回文庫)	9,264					9,264	
	自動車文庫	15,580	1,190				16,770	(巡回文庫分) 6,461冊
	貸出文庫	2,840	339				3,179	
伏見分館		8,983	1,180			813	9,350	
中京分館		5,832	581			322	6,091	
上京分館		9,759	715			1,498	8,976	
峰山地方分館		7,006	342				7,348	(巡回文庫分) 834冊
宮津地方分館		5,152	321				5,473	(〃) 1,146冊
北桑田地方分館		6,993	314				7,307	(〃) 823冊
計		125,332	9,005			4,151	130,136	

4. 経費

昭和50年度末における経費は次のとおりである。

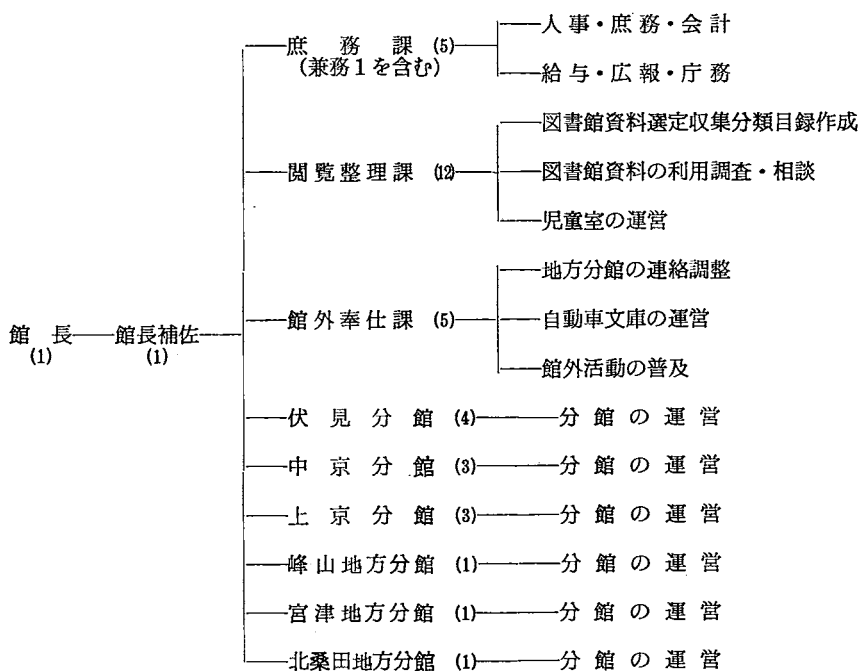
費目	金額	割合
1 人件費	126,372 千円	85.2 %
2 図書資料費	10,820	7.3
図書費	9,445	
定期刊行物費	1,375	
3 その他経費	11,146	7.5
計	148,338	100.0

館別図書資料費内訳

館名	区 分	図 書 費	定期刊行物費	計
本 館		5,735	685	6,420
伏 見 分 館		610	210	820
中 京 分 館		440	210	650
上 京 分 館		440	210	650
地 方 4 分 館		870	60	930
自 動 車 文 庫		1,090	—	1,090
地 域 文 庫		260	—	260
計		9,445	1,375	10,820

5. 組 織

職員は、館長以下事務員34名、技術職員2名、計36名である。組織を図示すると次のとおりである。



6. 施設の概要

館名	施設の概要		館名	施設の概要	
本館	敷地	3,745.12㎡	峰山 地方分館	専有面積	66.12㎡
	建物	2,626.04㎡		構造	木造2階建 (丹波小学校内)
	構造	木造レンガ造 3階建		建築年	昭和3年
	建築年	明治42年		庁舎の有 所	峰山町
	収容	閲覧室 132席 自習室 80席 新聞雑誌室 15席 児童室 30席		専有面積	52.95㎡
伏見分館	敷地	874.01㎡	宮津 地方分館	構造	鉄筋コンクリート2階建 (宮津市立図書館内)
	建物	335.53㎡		建築年	昭和46年
	構造	木造平屋建		庁舎の有 所	宮津市
	建築年	昭和29年		専有面積	79.34㎡
	収容	閲覧 64席		構造	木造2階建 (北桑田教育局内)
中京分館	専有面積	158㎡	北桑田 地方分館	建築年	昭和27年
	構造	鉄筋コンクリート造 (府総合庁舎2階)		庁舎の有 所	京北町
	建築年	昭和40年			
	収容	閲覧 75席			
上京分館 (S51.6.8) (閉館)	敷地	1,256㎡			
	建物	198.34㎡			
	構造	木造平屋建			
	収容	閲覧 80席			

7. 利用案内

(1) 所在地一覧

館名	所在地	電話	郵便番号	備考
本館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771-0069 771-2450	606	
伏見分館	京都市伏見区瀬戸物町746	601-9148	612	
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	211-5728	604	
上京分館	京都市北区等持院東町56	461-9396	603	S51.6.8 閉館
峰山地方分館	中郡峰山町字丹波	07726-2-0364	627	
宮津地方分館	宮津市鶴賀	07722-2-2730	626	
北桑田地方分館	北桑田郡京北町字下中	07715-4-0364	601-05	

(2) 開館時間

館名	開館時間	備考	
本館	閲覧室 自習室 新聞雑誌室 月～土	9.30～19.00	
	児童室 月～土	13.00～17.00	
市内分館	伏見・中京 月～土	12.00～18.00	
	上京	12.00～17.30	S51.6.8 閉館
地方分館	峰山・宮津・北桑田 月～金	8.30～17.00	
	土	8.30～12.00	

(3) 休館日

- ・国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- ・日曜日
- ・1月2日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで
- ・毎月の月末日
- ・特別整理期間（特に館長の定める期間）